

登米市のできごと
おしらせします！

TOPICS

希望を胸に学校 生活が始まるスタート

幼稚園、小中学校で入園 式と入学式 上沼小では開校式を開催



人力車に乗るとお姫さまみたいだね（登米小）



2年生が子犬のマーチを演奏しました（佐沼小）

4月は入学シーズン。市内で幼稚園の入園式や小中学校の入学式が行われました。

登米小学校（阿部洋一校長・児童数298人）は4月8日、新入生48人が初登校。式では、阿部校長が「みんなにやさしくして勉強を頑張ってください」とあいさつすると、新入生は「ハイ」と返事をしました。式終了後には、町内の菊地さんがボランティアで新入生を人力車に乗せるプレゼント。突然の入学祝いに新入生たちはとても喜んでいました。

4月11日、佐沼小学校（田口雄二校長・児童数811人）では、新しいランドセルを背負った新入生131人が保護者と一緒に初登校。式では2年生によるピアノ演奏と歌



新しい門出を迎えた上沼小。元気よく校歌を歌いました

の歓迎セレモニーが行われました。

また、今年度旧上沼小学校、旧上沼中央小学校、旧桜場小学校が統合した新生「上沼小学校」の開校式が4月17日に同校体育館で催されました。

式では、千葉正校長が「これから、地域の方々からおらの学校と言われるような学校にしていきたい」とあいさつ。児童220人の新しい学校生活が始まりました。

今年度の新入学児童生徒・新入園児数は2,245人。内訳は小学校（27校）785人、中学校（10校）922人、幼稚園（16園）538人となっています。

安全運転でいってらしゃい

各地区で交通安全運動を実施



津山町では矢羽札をドライバーに手渡し交通安全を呼びかけました

春の全国交通安全運動期間（4月6日～15日）に合わせ、市内各地区で朝の街頭指導や交通パトロールなどが実施され、ドライバーや歩行者にチラシを渡し、交通事故の防止を呼びかけました。

津山町では柳津宮下公園前の県道で、地区交通安全協会の母の会など関係機関が連携して「矢羽作戦」を実施。「交通安全」と焼き印した矢羽札を道行くドライバーに手渡ししました。お札を受け取ったドライバーの皆さんは、安全運転の励行を誓っていました。

明治の学び舎で交通安全教室

登米地区交通安全対策連絡協議会などが主催した登米地区小学生自転車安全講習会が4月9日、登米町の旧登米高等尋常小学校で開催されました。登米警察署管内（登米、東和、豊里、津山）にある9つの小学校から、児童約50人が参加しました。

長谷部貞秋^{さだあき}登米警察署長は、「管内の交通事故は今年に入

って100件を超えています。皆さんも日ごろから交通規則を守り、事故にあわないよう注意してください」とあいさつ。児童たちは旧登米署跡地に完成した交通公園に会場を移し、自転車の安全な乗り方を学びました。

児童たちは「正しい乗り方は難しかった」と話していました。



迫町では早朝から道行く歩行者にチラシを配布しました



「安全運転でね！」と啓発用品やチラシを配布した石越町



自転車は安全走行で